

6月定例会

令和2年 第2回定例会

6月2日～6月5日

条例の制定

一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定

問 町がパート職員に重点を置いた結果、産休・育休で欠員となる職員を調整する限界を迎えているのではないかと。

答 一定期間の欠員については、正規職員と同等の業務を行う立場の職員を補充するため、この条例を制定し、待遇を正規職員とほぼ同等とした任期付職員で対応していく。

問 職場での、セクハラ、パワハラへの対応は。

答 職場の状況をよく把握し、職員同士のコミュニケーションも取りながら進めていく考えでいる。

条例の一部改正

専決処分の承認（税条例等の一部改正）

地方税法等の一部改正に伴い、改正。

問 町内には、未婚のひとり親家庭はどのくらいいるのか。

答 確定申告等で寡婦控除を受けている方が246名。所得金額が500万円以上の対象外の方は2名。

問 対象者への周知方法は。

答 今後町ホームページや広報等で広く周知していくとともに、8月の児童扶養手当の現況届出時に周知する。

問 固定資産税について、所有者不明は何人いるか。

答 昨年度34名が未届。随時届出をいただく。相続人

6月定例会は、町長提出議案16件・報告4件を審議し、すべて可決承認されました。

一般質問は、新型コロナウイルス感染症対策に係る対策執行を優先させるため、緊急性のある質問に絞って行われました。3名が登壇し、活発な議論が展開されました。

の不存在は11名。6名は調査済み、5名は調査中。

専決処分の承認（国民健康保険条例の一部改正）

地方税法施行令等の一部改正に伴い、改正。

問 改正により保険税が軽減される世帯数及び影響額は。

答 5割軽減が4世帯と2割軽減が10世帯。合計14世帯で約30万円減。

専決処分の承認（税条例の一部改正）

地方税法の一部改正に伴い、改正。

問 町の徴収猶予の現状は。徴収猶予を受けている

方は1名、軽自動車税が4台で約5万円。

専決処分の承認（国民健康保険条例の一部改正）

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金の支給に関する特例を定めるため、改正。

専決処分の承認（後期高齢者医療に関する条例の一部改正）

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に傷病手当金の支給を行うため、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合において後期高齢者医療に関する条例を一部改正したことに伴い、改正。



手指消毒用アルコール配布の様子

固定資産評価審査委員会条例の一部改正

引用されている法律が改正されたため、法律の題名及び引用する条文の条すれを整理するため、改正。

6 月 定 例 会

令和2年度 補正予算

放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

国が規定している放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準が改正されたため、改正。

放課後児童支援員認定資格研修の実施主体に加わった県内の中核市は。

川越市、越谷市、川口市の3市。

介護保険条例等の一部を改正する条例の一部改正

介護保険法施行令の一部改正に伴い、改正。低所得者の保険料軽減強化のため、所得の段階別減額賦課に係る減額幅の基準を改正するもの。

今回減額の対象となる人数、割合は。

1066人、25.9%。

専決処分の承認（令和2年度一般会計補正予算（第1号））

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ11億2318万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ63億6396万円とするもの。

○主な補正

特別定額給付金給付事業

11億1190万円

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

1128万円

特別定額給付金の給付率が県内でも上位ということとで素晴らしい。DV避難者、生活保護世帯から相談はあったか。

DVについて1件相談があり証明書を発行した。それ以外はない。

令和2年度一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9598万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ65億5994万円とするもの。

○主な補正

地域商品券発行事業

1億2006万円

観光施設管理運営事業

1160万円

観光振興推進事業

102万円

防災対策事業

50万円

公立学校情報機器整備事業

5588万円

地域商品券発行事業の事務経費は。

約1000万円。

地域商品券発行事業について、約1割もの事務経費がかかってしまう施策ではなく、他の事業も検討したのか。

住民の生活支援と事業所の活性化の両輪が一緒にまわせる事業だと考えている。

事務経費はできるだけ抑えて他の対策に充てていきたい。

無人航空機（ドローン）の導入の目的及び許可は。

航空画像、動画撮影を使ったPR、災害発生時の情報収集に使用する。安全運航のための講習会を職員20名から25名で予定している。

児童生徒1人1台のパソコンが整備されると思うが、端末だけでなく他の整備の考えは。

緊急時における家庭でのオンライン学習、GIGAスクールを想定した整備、パソコンに精通している支援員の配置等を考えている。

今後どのような防災備蓄品を考えているか。

避難所となる体育館の通風をよくするための送風機（大型扇風機）、室内設置型のテント、畳1枚分程度のマット等を考えている。

令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ70万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ14億8114万円とするもの。

○主な補正

傷病手当金

70万円

70万円は何人分を想定しているか。

県の最低賃金をもとに一人7万円で10人分。

